

分離壁設置関係工事施工について

工事については下記の工程で行います。

工程	2004年							
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
①測量・材料発注等	■							
②防護柵設置				■				
③分離壁設置				■			■	
④電気・機械設備移設							■	

上記の**赤線期間は休山新道を夜間全面通行止**とし、工事を実施します。

ドライバー及び地域の皆様には大変ご迷惑をおかけしますがご協力をお願いいたします。



国道185号休山トンネル 歩車道分離壁

～快適・安心で交流のある歩行空間をめざして～



国土交通省 中国地方整備局 広島国道事務所

〒734-0022 広島市南区東雲二丁目13-28
TEL(082)281-4131(代) FAX(082)286-7897
URL [http // www. hirokoku. mlit. go. jp](http://www.hirokoku.mlit.go.jp)

呉国道出張所 (工事担当)

〒737-0125 呉市広本町一丁目5-33
TEL(0823)73-4798 FAX(0823)73-9414

道の相談室 TEL0120-106-497 (フリーダイヤル)
どうろ よくわれ

休山トンネルが歩きやすくなります!!

—分離壁による**快適**・**安心**で交流のある歩道づくり—

休山新道のもたらした効果

国道185号休山新道は、通称「呉越峠」における交通安全の確保と交通渋滞緩和を目的として平成14年3月に供用しました。



供用後は、呉市本通り6丁目～呉市阿賀中央6丁目までの区間で、通過時間が約4分の1(約18分短縮)になる等、大きな効果をもたらしています。

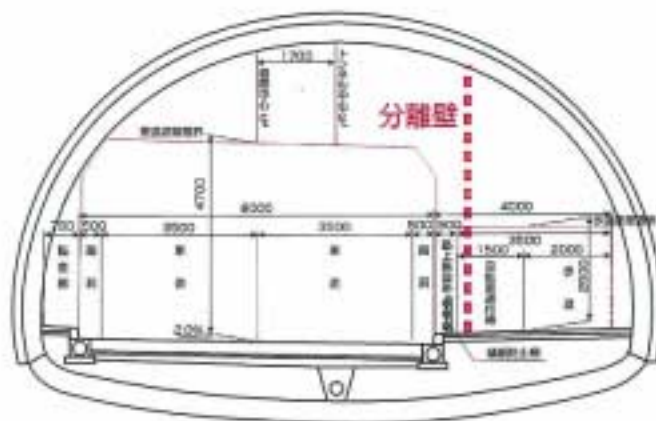
休山新道の概要	
区間	呉市本通り6丁目～呉市阿賀中央6丁目
延長	2.6km(うち休山トンネル1.7km)
実績交通量	37,600台/日(平成14年)
道路規格	第4種第1級
設計速度	60km/h



また、1日3万8千台の交通量があるとともに、歩行者(自転車含む)もおおよそ500人(昼間12時間)が往来する、地域にとっても市街地間の交流を支える重要な道路となっています。

しかし、3万8千台という車両交通が呉越峠から新道へ一気に転換したこと、およびトンネル出入口付近交差点の渋滞により、車両の排気ガス・騒音等が発生し、トンネル内の歩道環境の改善が求められています。

そこで歩道と車道を分離することにより、快適・安心な歩行空間を形成し、ますます地域間交流を促進するため、全国で3例目となる「分離壁」をトンネル内に設置します。(分離壁延長は全国で1番長いものとなります。)



トンネル現況断面と分離壁の設置位置

分離壁設置の目的と予想される効果

快適

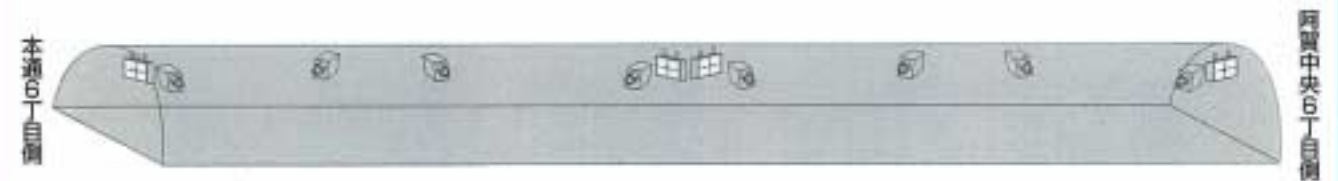
- ・分離壁は車道からの排気ガス・騒音を防ぎ、快適な歩行空間を確保します。
- ・閉塞感・圧迫感の緩和のため、壁には透明板(高さ約3m)を使います。



安心

- ・監視カメラとモニターを設置して安全な歩道を目指します。モニターではトンネル内の状況がリアルタイムに確認できます。
- ・非常時には約50m間隔に設置された非常扉によって、歩道・車道の出入りができます。
- ・壁には透明板を使用しているため、車道から歩道内を見ることができ、安心です。

カメラとモニターの設置イメージ



交流

- ・歩道環境を改善することにより、ますますの交流促進が期待されます。市街地間の歩行往来を促進し、地域から親しまれる道になります。

利用者の皆様へ

工事は、安全第一で行います。工事期間中はご迷惑をおかけしますが、分離壁の早期供用に向け努力して参りますのでご協力お願いいたします。

